

答弁

注意喚起している

火災対策を



いじめ、だめ、絶対

一般

質問

答弁

注意喚起している

町政

問 今夏、いじめ対応を巡る問題が全国的な話題になり、令和6年7月には全国の小中高でいじめの認知件数、重大事態と認定された件数が共に過去最多となつた。いじめは深刻化する前に発見することが重要だが、職員に向けてどのように対策や研修を行つてあるのか。

答 いじめはどの学校でも起つて、いじめが発生した際の対応方針は、従来の学校における生徒指導に準じた対応を行う。その後、教育委員会等に報告し、内容によつては所属中学校も交えて対応する。

問 地域展開したクラブ活動で、いじめが発生した際の対応方針は、従来の学校における生徒指導に準じた対応を行う。その後、教育委員会等に報告し、内容によつては所属中学校も交えて対応する。



いじめ、だめ、絶対

## いじめ対策

無所属  
たけうち もとなり  
竹内 基就議員

答弁 每年、生徒指導研修を実施

いじめの防止策は

## 町職員

無所属  
あさはら としや  
浅原 俊也議員

答弁 目的外使用を危惧

タクシーアシスト券活用を

有益な職員の魅力ある職場と確保と育成は

問 近年、町職員が増加している。町の財政と職員数のバランスは自治体や住民にとって大変重要である。町の条例では、職員定数は222人となつていて、目標とする人數は。

答 12月1日現在211名で、目標職員数は、令和7年度実施している業務量調査の結果にて検討する。

問 採用は平等であるべきだが、職員が町内在住だと、災害時対応や地域での繋がり等、多くのメリットがある。町内在住の職員や受験者数を増やす取り組みは。

答 子どもの頃から郷土愛を育む教育を推進しており、将来播磨町に貢献したいという心を醸成している。また、多くの人に受験してもらうよう、町の魅力を内外に発信している。

問 「播磨町愛」、「当事者意識」といった職員のシビックプライドの高揚を図る方策や仕組みが大切だと考えるが。



住民に寄り添える職員にエール

答弁

注意喚起している

火災対策を

問

播磨町の玄関としての役割を

問 今夏、いじめ対応を巡る問題が全国的な話題になり、令和6年7月には全国の小中高でいじめの認知件数、重大事態と認定された件数が共に過去最多となつた。いじめは深刻化する前に発見することが重要だが、職員に向けてどのように対策や研修を行つてあるのか。

答 いじめが発生した際の対応方針は、従来の学校における生徒指導に準じた対応を行う。その後、教育委員会等に報告し、内容によつては所属中学校も交えて対応する。



公共交通拡充に向けて

問 今夏、いじめ対応を巡る問題が全国的な話題になり、令和6年7月には全国の小中高でいじめの認知件数、重大事態と認定された件数が共に過去最多となつた。いじめは深刻化する前に発見することが重要だが、職員に向けてどのように対策や研修を行つてあるのか。

答 いじめが発生した際の対応方針は、従来の学校における生徒指導に準じた対応を行う。その後、教育委員会等に報告し、内容によつては所属中学校も交えて対応する。



公共交通拡充に向けて

## 公共交通は

チーム新星  
おおきた よしこ  
大北 良子議員

答弁 地域公共交通活性化協議会で検討

実現に向けての検討委員会は

チーム新星  
こうの 河野 てるよ  
照代議員

## 人権条例は

答弁 関係機関と協力し  
専門部署を設置し  
被害者救済を  
伴走支援する



問 播磨町では人権尊重に特化した施策やあらゆる差別に対応する姿勢を明文化しているが、現実は人権問題が指摘されている。

答 令和7年10月に加古川市がアンケート調査を実施し、結果を取りまとめ中である。

問 令和6年10月から「かこバスミニ」の平岡東南ルートが運行を開始し一年が過ぎた。令和6年9月定例会で一般質問した際は、新たなルート計画はないと答弁された。交通空白地解消や交通弱者への対策の進捗状況は。

答 法に基づく地域公共交通活性化協議会で議論を重ね、合意形成を図ることが最優先であるが、令和8年度実証実施に向け、予算計上する予定である。

また、町内でタクシーが不足しているという声があるので、タクシー協会と意見交換会を実施している。

問 かこバスミニの乗客へ意見等のアンケートは実施しているのか。

答 令和7年10月に加古川市がアンケート調査を実施し、結果を取りまとめ中である。

問 街路樹を利用したイルミネーションは、樹木の休眠期間の晚秋から冬にかけてに限定される。イルミネーションの期間延長は子ども議会でも提案があつたことから、令和9年度以降の実施に向けて検討をしていきたい。

問 播磨町では人権尊重に特化した施策やあらゆる差別に対応する姿勢を明文化しているが、現実は性別役割分業意識が残り、さまざまな人権問題が指摘されている。

答 令和7年10月に加古川市がアンケート調査を実施し、結果を取りまとめ中である。

問 かこバスミニの乗客へ意見等のアンケートは実施しているのか。

答 令和7年10月に加古川市がアンケート調査を実施し、結果を取りまとめ中である。

問 街路樹を利用したイルミネーションは、樹木の休眠期間の晚秋から冬にかけてに限定される。イルミネーションの期間延長は子ども議会でも提案があつたことから、令和9年度以降の実施に向けて検討をしていきたい。

問 播磨町では人権尊重に特化した施策やあらゆる差別に対応する姿勢を明文化しているが、現実は性別役割分業意識が残り、さまざまな人権問題が指摘されている。

答 令和7年10月に加古川市がアンケート調査を実施し、結果を取りまとめ中である。

問 街路樹を利用したイルミネーションは、樹木の休眠期間の晚秋から冬にかけてに限定される。イルミネーションの期間延長は子ども議会でも提案があつたことから、令和9年度以降の実施に向けて検討をしていきたい。

問 播磨町では人権尊重に